

生徒・保護者の皆さんへ

新型コロナウイルスワクチン接種のご案内

新型コロナウイルス感染症については、デルタ株への置き換わりが進み、急速に感染が拡大していること、新規感染者に占める 10 歳代以下の割合が高まっています。市町村において接種予約が開始されているところですが、予約困難な状況も生じています。

つきましては、希望する高校生（特別支援学校高等部を含む。）へのワクチン接種を進めるため、地域の基幹的病院等を接種会場として新型コロナワクチン接種体制を整備しているところです。接種会場等の調整ができ次第、高学年から改めてご案内いたしますので、住所地でワクチン接種予約ができる場合は、住所地でのワクチン接種を優先してください。

ワクチン接種について保護者と相談してください。
15 歳の生徒は接種の際、保護者と連絡できる必要があります。
ワクチン接種希望調書を学校に提出してください。

希望者には学校からワクチン接種会場・日時等をお知らせします。
接種会場・日時等を確認してください。

1 回目接種日当日（注意事項）

- (1) 当日の持ち物は、①生徒手帳及び②「ワクチン接種券・予診票」（1 回目）を必ずお持ちください。
- (2) 「予診票」は、必ず記入してお持ちください。15 歳の生徒は保護者の署名必要
- (3) 以下の場合は接種できません。
 - ① 37.5℃以上の発熱がある場合
 - ② 本人確認ができない場合

2 回目接種日当日（注意事項）

- 1 回目接種日当日と同様、①生徒手帳、②「ワクチン接種券・予診票」（2 回目）及び 1 回目の接種で手渡された③「接種記録書」を必ず持参してください。
- 2 回目接種は、モデルナ製ワクチンは 1 回目接種の 4 週間後の同一曜日、ファイザー製ワクチンは 1 回目接種の 3 週間後の同一曜日です。

◆ワクチン接種による効果と副反応のリスクの両方を理解しましょう。

◆周りの方に接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをしたりすることのないようお願いします。

◆根拠が不明で真偽が明らかなでない情報がインターネットや SNS 等で拡散されていますが、厚生労働省やワクチンメーカーなどの信頼できる機関が発信する情報を確認しましょう。

